

平成 17 年 11 月 16 日

各位

会社名 株式会社 平和
代表者名 代表取締役社長 中島 潤
(コード番号 6412 東証第一部)
問合せ先 総合管理部長 坂本 浩之
(TEL. 03 - 5770 - 8211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 26 日に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期 業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

単独 中間期 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	27,590	1,130	640
今回修正予想(B)	24,707	4,969	3,111
増減額(B-A)	2,882	3,839	2,471
増減率(%)	10.4%	339.7%	386.1%

連結 中間期 (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	38,050	870	175
今回修正予想(B)	33,139	5,158	3,223
増減額(B-A)	4,910	4,288	3,048
増減率(%)	12.9%	492.9%	1741.9%

単独 通期

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A)	88,490	12,970	7,390
今 回 修 正 予 想(B)	68,100	7,500	5,000
増 減 額(B - A)	20,390	5,470	2,390
増 減 率(%)	23.0%	42.1%	32.3%

連結 通期

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A)	109,260	13,320	7,230
今 回 修 正 予 想(B)	85,300	8,200	5,400
増 減 額(B - A)	23,960	5,120	1,830
増 減 率(%)	21.9%	38.4%	25.3%

<ご参考>

(単位：百万円)

			売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成 16 年 12 月 期	単 独	中 間 期	72,834	10,841	6,338
		通 期	111,920	16,674	9,415
	連 結	中 間 期	78,214	11,101	6,420
		通 期	128,084	17,281	9,655
平成 17 年 3 月 期	単 独	通 期	37,877	4,220	2,532
	連 結	通 期	42,551	3,981	1,787

2. 修正の理由

単独 中間期

パチスロ機事業については、20,000 台の販売予算に対して 19,577 台の販売となり、概ね予算通り達成することができました。一方、パチンコ機事業については、106,000 台の販売予算に対して 85,522 台の販売となり、予算を下回ることとなりましたが、これは一部の機種について競合他社メーカーの有力機種と投入時期が重なったこと等により、販売台数が伸び悩んだためであります。また、経費の一部について、消費時期が下期にずれ込んだこと、及び金融資産の売却益の計上により、経常利益及び当期純利益は予算を上回る結果となりました。

これらの理由に基づき、期初に公表した単独中間期の業績予想を上記のとおり修正いたしました。

連結 中間期

連結中間期の業績予想につきましては、上記単独の修正理由に加え、補給機器事業及び遊技場収入の売上高減少、並びに連結子会社であったコムシード株式会社の役員構成の異動に伴い、今期より当社の連結対象から除外したこと等により上記のとおり修正いたしました。

単独 通期

単独通期の業績予想につきましては、上期におけるパチンコ機の販売台数が予算を下回ったことに加え、許認可の今後の見通し及び本年 10 月に公布された日本遊技機工業組合におけるパチンコ機に関する内規変更を踏まえ、下期におけるパチンコ機・パチスロ機の販売計画を一部見直したことにより上記のとおり修正いたしました。

連結 通期

連結通期の業績予想につきましては、上記単独及び連結中間期の修正理由により上記のとおり修正いたしました。

以上